

試験報告書				発行番号		-			
				発行年月日		2021年1月27日			
試験名	Zeo Queen EX (EX-2000) 電解条件における有効塩素濃度の実力値確認	承認		検討		発行			
		試験日	2020年12月10,11日					橋本	
試験者	橋本	天気	-	温度	-	℃	湿度	-	%

1.目的

EX-2000の仕様確定にあたり、電解条件における有効塩素濃度の実力値の確認を行う。
電解条件における有効塩素濃度範囲を決定する。

2.試験方法

NIC様からご指示のあった電解補助液量3パターン、電解時間3パターンの計9条件で電解したときの有効塩素濃度を測定する。
被電解液は、メスシリンダーで測った水道水4Lに、ピペットマンで測りとったAL-790用電解補助液を加えて調整した。

- ・使用装置 EX-2000 Zeo Queen EX
- ・測定器 有効塩素濃度計(FC-2Z,笠原理化,S/No.1323)
※測定器はメーカー校正済。滴定分析との差異はありません。
pHメータ(D-52,堀場製作所,S/No.S106015)

3.試験結果

図1に測定結果を、表2に生データを示す。
図1のデータはn=5の平均値を示す。
※NIC様に試験結果を確認していただき、仕様確定とする。

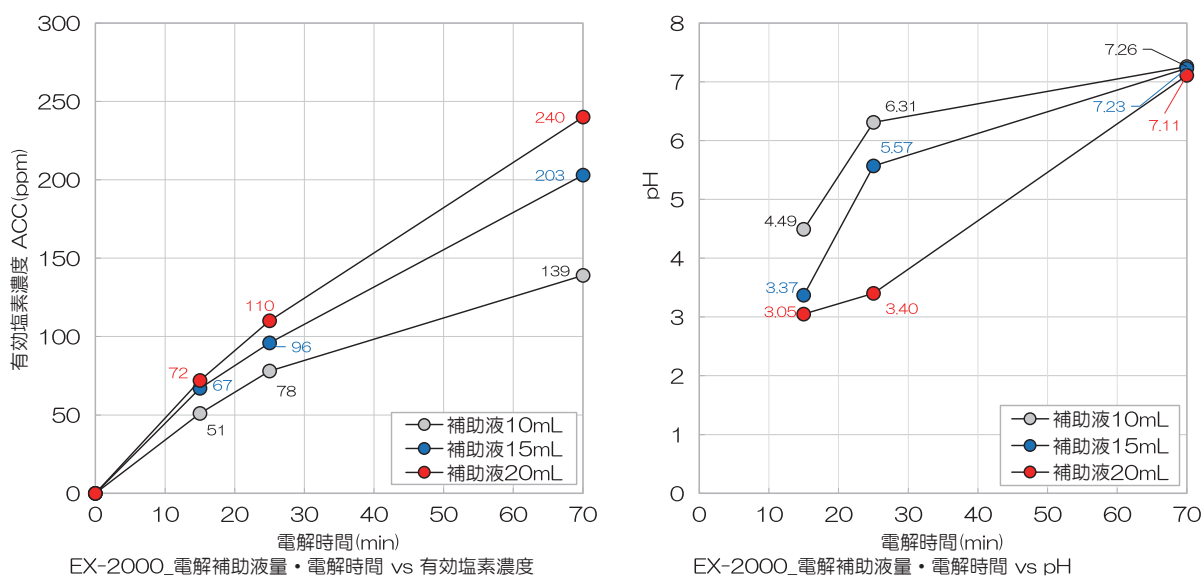


図1 測定結果

表2 EX-2000 補助液量・電解時間 vs pH・有効塩素濃度

電解補助液量 (mL)	電解時間 (min)	電解後										平均値	
		有効塩素濃度 (ppm)					pH					塩素 (ppm)	pH
		n=1	n=2	n=3	n=4	n=5	n=1	n=2	n=3	n=4	n=5		
10	15	50	55	51	50	51	4.18	4.29	4.38	4.56	5.05	51	4.5
10	25	80	75	85	81	71	5.85	6.38	6.60	6.54	6.16	78	6.3
10	70	140	145	134	133	142	7.26	7.24	7.24	7.29	7.26	139	7.3
15	15	69	66	70	70	61	3.24	3.22	3.30	3.55	3.55	67	3.4
15	25	93	97	97	101	92	5.25	5.66	5.83	5.75	5.38	96	5.6
15	70	214	192	218	191	201	7.24	7.21	7.30	7.17	7.24	203	7.2
20	15	70	71	75	70	72	3.08	3.01	3.00	3.07	3.11	72	3.05
20	25	118	103	113	113	104	3.24	3.39	3.43	3.50	3.43	110	3.40
20	70	209	250	258	253	229	7.11	7.15	7.14	7.02	7.11	240	7.11